

なかだ社協

No.67 令和3年5月23日中田地区社会福祉協議会
発行責任者:藤本 進 電話:045-804-2883

回覧・掲示

コロナワクチン接種が済んでも油断禁物 3密回避、手洗い、マスク着用続けましょう

新型コロナウイルス感染防止のため、事業を大幅に自粛しています。感染症の収束をみながら事業を再開します。

書面表決総会を経て 令和3年度の活動を開始

令和3年度 事業計画

スローガン:絆を深め、地域の生活課題は、地域全体で
解決しよう -安心、安全、快適中田-

主な事業内容

- 中田連合自治会・地域福祉保健推進委員会はしめ福祉関連団体と連携して、地域福祉の推進を図る
- 一人暮らし高齢者食事会(二十日会)の推進
- 支え合い事業(友遊会・サロン)で高齢者の居場所づくり
- 見守り事業(子育てサロン)で子育て支援
- 障がいある人とその家族及び高齢者を支える活動
 - 「障がい者とともに楽しむ音楽会」支援
 - 「障がいある人の施設」との連携強化
 - 「認知症にやさしい地域づくり」推進
- 交流活動事業(親子野菜作り体験塾)推進
- 収支改善対策(チャリティほおすき・朝顔市)開催
- 地域活動に参加(文化祭、さくら祭り)して社協をPR
- 広報事業 広報紙(なかだ社協)発行 ホームページ開設

令和2年度決算・3年度予算(収入) (円)

項目	本年度年予算	前年度決算
市・区社協補助金	240,000	240,000
中田連合自治会助成金	100,000	100,000
賛助会費還元金	530,000	535,220
その他事業収益	0	5,000
寄付金・会費・利息等	40,008	51,108
収入合計	910,008	931,328
前年度繰越金	1,047,545	948,933
合計	1,957,553	1,880,261

項目	本年度年予算	前年度決算
事務・会議費・備品・分担金	162,000	114,224
広報費・調査費	60,000	34,435
事業費・研修会費・他	665,000	466,457
助成金	105,000	105,000
慶弔費・渉外費	115,000	0
ボランティア保険	14,000	12,600
支出合計	1,121,000	732,716
周年事業積立金	100,000	100,000
予備費(繰越金)	736,553	1,047,545
合計	1,957,553	1,880,261

令和3年度の役員(兼務は主要役職を記載)

役職	氏名	自治会	役職	氏名	自治会
顧問	望月 榮	中西	監事	井上昭男	南よつば
相談役	上原敏博	池谷	総務	森口重瑠	下村
//	清水義之	東原	//	斉藤智恵子	宮の台
//	石井マサ子	富士見	//	山上洋美	葛野
//	飯島猛旦	ひがしが丘	//	山内信雄	富士見
会長	藤本 進	春日	事業部長	奥津八重子	向根下
副会長	栗野清嗣	戸塚苑	//	川辺定之	宮の台
//	志村九二一	広町	//	河内満明	宮の台
//	吉岡さみよ	南桜	//	小島ミツ子	下村
事務局長	長谷 繁	南瀬和	//	田中 進	中西
会計	山田のり子	池谷	副部長	今井澄子	東原
//	福田国光	夏刈場	//	宮田貞夫	夏刈場
監事	井上昌司	下村			

コロナ対策万全で 高齢者の苺狩り

1人暮らし高齢者の食事会「二十日会」は3月26日、下飯田町の「ゆめが丘いちご園」で、会員50名により苺狩りをしました。折からの新型コロナウイルス関連で、3密回避とマスク着用と園内では食わずに持ち帰りを条件の開催でした。

コロナで引きこもりがちの高齢者会員は、久しぶりの遠出とあって、みなさん笑顔いっぱい、いちご園から出されたパックいっぱい大粒いちごを摘んでいました。



密にならないようグループ分けで間隔をとり、摘んだ苺はパックに詰めた↑

中田地区社協全体研修会

誰もが安心して暮らせる中田をめざして 障害者のことをもっとよく知ろう研修会

3月28日 コロナ対策を施した中田町会館で、毎年恒例の障害者研修会「障がい者とその家族が地域の人たちに伝えたいこと」を開催しました。講師はご自分も32歳の重度心身障害者の母である社会福祉士の斉藤聡子さん。

永い間自宅でお子さんを介護してきたが最近になって施設に入所したとのこと。その斉藤さんの言葉は「私たち障害者とその家族を「排除しないで」「存在を認めて」でした。「障害がある無しにかかわらず普通にお付き合いできるご近所関係になりたい」「障害の内容や程度、家庭環境でお付き合いの仕方は異なる」とも。



写真: 研修会会場風景と 斉藤さん母子(ご本人提供)